



No.153



アマビエ

メロン、丸い形は地球に見える?メロンのようにおいしく、その表面の網目のように緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします!

巻頭 特集:COVID-19時代の「多文化共生」 … 1
 報告 映画評6 あん … 2
 お知らせ 事務局から~6月以降の協会事業について~ … 3

報告 MAFGAにつながる方へのインタビュー … 4
 カレンダー 6月のcomm cafe ランチカレンダー … 5
 お知らせ 協会からのお知らせ … 6・7

特集

COVID-19時代の「多文化共生」(その1)

「緊急事態宣言」の延長を受け、大阪府の基準で5月20日まで多文化交流センターも閉鎖されていた。5月号(No.152)でもお伝えしたように、協会では外国人市民から、コロナ関連のさまざまな声が寄せられている。メディアの情報は連日あふれんばかりだが、「自分も特別定額給付金がもらえるのかわからない」など、必要な人には情報が届かず、また届いたとしても、その後の手続き一つ一つがハードルとして立ちはだかる。新型コロナウイルスをめぐって、いま地域で何がおこっているのか。協会の動きをお知らせしながら、皆さんと考えていきたい。(岩城)

【大阪入国管理局との意見交換会】

3月24日、大阪府内の状況を共有しようと、ダイバーシティ研究所の田村太郎さんの呼びかけで、大阪出入国在留管理局の外国人受入担当の専門官らとの意見交換会が開かれた。参加者は行政書士や関西大学の留学生受け入れ担当の先生をはじめ、大阪国際交流センター(アイハウス)、とよなか国際交流協会、コリア NGO センターなど。コロナ禍で困難を抱える外国人市民の状況を話し合った。

小・中学校などの教育現場では今年になってから、韓国や中国ルーツの子どもへの差別事象が問題となっていた。子ども同士のからかいだけでなく、保護者から「一緒に給食を食べさせないで」や「中国の子がいるなら学校へ行かせない」などの声も寄せられ、学校側もその差別性を指摘するなど、対応に追われているとのこと。その後長引く休校措置や、各団体における定例事業がなくなったことから、もともと引きこもり傾向のある子どもたちが一層しんどくなっている様子も伝えられた。



「国際交流協会ネットワークおおさか」の会議風景(4月10日開催)

また留学生関連では帰国あるいは入国できないケースのほか、私費で来日している学生はアルバイト収入が激減し、学費や家賃を払えない状況に陥っている人が多くいる。フリーランスや非正規労働に就いている外国人市民からも、仕事に関する相談が相次いでおり、それぞれ寄り添い型の支援をおこなっているものの、求職活動は難航している。

支援する側にとっては、情報収集の煩雑さ(各省庁や自治体によって情報の多言語化の状況がバラバラ)と発信の難しさを感じており(すぐに制度の内容や参

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会(MAFGA)

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel: 072-727-6912 Fax: 072-727-6920 E-mail: info@mafga.or.jp Web サイト: www.mafga.or.jp

賛助会員数: 330名 法人会員数 43団体 (2020年5月16日現在)

照先のリンクが変更されたりする)、入管庁へ各省庁や自治体からの多言語情報のとりまとめをのぞむ声もあった。会議の内容は入管庁長官まで伝えられたそうで、今後の対応を注視したい。

【「国際交流協会ネットワークおおさか」での情報共有】

大阪府内の6つの国際交流協会と3つの行政(堺市や池田市など)が参加する「国際交流ネットワークおおさか」でも、各地の状況をシェアしている。(公財)大阪府国際交流財団(OFIX)へは1カ月に数百件の相談が寄せられ、「発熱しているのにPCR検査を受けられない」、「保健所の電話が繋がらない」などの切実な声が寄せられるが、状況を改善することもできず、相談員の疲弊がみられるという。しかしながら、2019年4月の入管法改正により、「ワンストップ相談窓口」が府内あちこちの自治体に設置されたものの、外国人市民からの相談件数は、団体によって相当な開きがあることもわかった。せっかく多言語による窓口が設置されても、ほとんど利用されていないところもあり、外国人市民との距離感や周知の方法を大きく変える必要がある。

【すでに存在していた社会の矛盾が顕在化】

「コロナで何が一番怖いかというと、それは外国人への差別だ」と、相談に来た外国人市民が何度も言っていた。今回、10万円の給付金が決まったことでその差別がよりアグレッシブにならないか。今まではマイクロアグレッションだったことが、よりオープンな攻撃にならないか、それが本当に怖いと。

世界のあちこちが「被災地」になる中、本来ならば国籍や民族、世代を問わず、社会の構成員ひとりひとりが力を合わせてこの困難を乗り越えていかねばならないが、日本ではとりわけ差別意識に対する対策の不十分さがコロナ禍で露呈し、マイノリティをさらに孤立させているように感じる。医療従事者や感染者、パチンコ産業従事者などへの排外的な行為を野放しにしてはいけない。

見えないウイルスに対する不安が、私たちの社会を分断し、嫌悪を広げていく流れにどう逆らうか。これまでとは違う日常を生きながらも、これから行うすべての事業にこの視点が問われている。

↑ 2019年4月の改正入管法の施行を機に、外国人を「管理」するのではなく、「受け入れ」を担当する部署が各地の入管に初めて設置されている。入管庁でも、出国できないビザの切れた外国人市民のために、申請があれば柔軟な対応をしようとしている

映画評 6

あん (監督:河瀬直美/2015年/日本)

舞台は、街角の小さなどら焼き屋。求人貼紙に引き寄せられてきたのは、店主・千太郎の期待とは異なる高齢の女性、徳江。そして、店によく来る、孤独を抱えた中学生・ワカナ。徳江が店の餡作りをするようになり、徐々に動き出す3人の人間模様。映画は、美しい四季の風景とともに、「ただありのままに生きる」ことの難しさと尊さを淡々と描き出す。鳥の声、月の輝き、垣根を抜ける風、鍋の中の小豆の声…それら自然が発する音に耳を傾ける徳江の純粋な姿は、戦後まもなく、10代でハンセン病療養所に隔離された自分と世界とをつなげようとしているようだった。

原作はドリアン助川の同名小説(ポプラ社)。「らい予防法」が1996年に廃止されたニュースを受けて向き合ったテーマだという。ハンセン病患者は療養所に閉じ込められ、誤解からくる差別に苦しめられた。法律が廃止されても差別は終わらない。

徳江の言葉、「私たちはこの世を見るために、聞くために、生まれて来た。だから、何かになれなくても、私たちには、生きる意味がある」に、なぜ生きるのか、どうやって生きるのか、意味や価値が見える形にする必要はないのだと、勇気ももらった。映画には、心を動かす力がある。多くの作品と出会うため、以前のように映画館に足を運べる日が来るのが待ち遠しい。(島田)

*小説「あん」は2014年にラジオドラマ化された。5月10日から6月14日までNHKラジオ第1で再放送されている(インターネット上では聞き逃し対応もある)。



事務局から

6月からの協会事業について

5月21日に関西の緊急事態宣言が解除となった。多文化交流センターも5月21日から小野原図書館、comm cafe など一部の利用を再開している。

日本語教室などの定例事業についても、6月9日以降、順次再開していく方向で準備をしている。ただし、引き続き感染防止策として、各室の利用者数を限定し、人と人の距離をとって座り、常時換気をしながらか、また参加者にもマスクの着用、手指消毒をお願いしての実施となる。ご協力をお願いしたい。

一方で、ZOOM などを使ったオンラインの取り組みが新たな可能性を見せている。語学講座は5つのクラスがオンラインで開講。順調に授業が行われている。外国ルーツの子どもの居場所「こどももっと」では、毎週定例のオンライン居場所が定着してきた。自宅からなので「得意なピアノを演奏する」など、子どもたちのいつもは見えない一面が見られることにも気づいた。学習支援でもオンラインを試行中だ。日本語学習支援事業では教室型、マンツーマン型の双方のオンラインクラスの試行を実施した。3か月近く事業が休止したなかでの再開。「久しぶりに日本語を話しました」という学習者の声印象的だった。子ども国際理解事業「まふがっこ」はオンラインで実施して海外から日本に來れなくなっている講師と子どもたちの交流をしよう、

と考えている。一部の事業では、引き続きオンラインの活用を行っていく。

また現在、様々な支援策が打ち出されているが、日本語に不慣れな人たちには情報アクセスに圧倒的な壁がある。そこで6月には多文化交流センターで、数回に渡って「外国人市民のための～特別定額給付金の申請書の書き方講座」を開催する予定だ。外国人市民が自宅に郵送されている申請書を持ってくれば、通訳を交えて説明し、記入のお手伝いをする。その他にも書類での困りごと、生活の相談にも対応する。日程など詳しくはホームページや facebook でお知らせするので、周りの方にぜひ伝えてほしい。さらに、感染拡大の第2波にも備えて、箕面市で暮らす外国人市民に必要な生活情報を多言語で配信する「みのお多言語ポータル」の運用を開始する。こちらも周囲の人たちに知らせてほしい。

これまで大切にしてきたこと、新しく生まれた可能性、さらなる模索。これらを織り交ぜながらの6月となる。各事業のボランティア、参加者の皆さんとも相談しながらの再開になる。質問、意見があれば、遠慮なく事務局に連絡してほしい。では、6月の再会を期して！（事業課長・河合）

| | | |
|---|---|--|
| <p>みのお多言語ポータル https://portal.mafga.or.jp/ (日本語・英語・中国語・韓国・朝鮮語など)</p>  | <p>箕面市国際交流協会 https://mafga.or.jp/</p>  | <p>箕面市国際交流協会 facebook https://www.facebook.com/Mafga/</p>  |
|---|---|--|

coupe de Minami スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか？




モデルに布を直接のせて服をつくってみましょう！
 (立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和42～45年 フランス・パリの洋装学校にて立体裁断、デザイン等を修得

昭和46～47年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー

昭和47年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします！ ◆パターンや立体裁断も教えます。 ◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください！

●問合せ : 〒562-0012 箕面市白島2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151

E-mail info@coupe-de-minami.com URL http://www.coupe-de-minami.com

MAFGAにつがる方へのインタビュー(その2)



【Stay Safe!】

ジョナサン・ティ・カレンさん(彩都の丘学園外国語指導助手)

「光陰矢の如し!3月の休校措置からあっという間に2カ月が経ってしまった」と、日本語で話すのは米国テキサス州出身で、彩都の丘学園に外国語指導助手(ALT)として勤務するジョナサンさん。



箕面市教育委員会では、休校中の子どもたちの自宅学習を支援するために、市立小中学校教員が授業動画を作成し、動画共有サービス「YouTube」で配信するという取り組みを行っている。ジョナサンさんは同僚のALT4名と協力し、5年生に向けた英語科の教材を16本作成したという。(一般公開はしておらず、箕面市の子どもに向けて限定配信)

4月半ばからテレワークをしていたが、5月11日から始まった週1回の分散登校のため、再び学校勤務が始まった。「子どもたちや同僚の先生たちと会えるのはとても楽しみ。日本語もなまってしまえばかりだし…けれど、学校再開で感染拡大のきっかけとならないか心配も大きい」と不安な気持ちをもらす。

子ども達に英語を教える、英語を通じた文化交流を行うという、本来の仕事ができていないことへのもどかしさ、しかし、この状況下で通勤・勤務することで、感染リスクを高めることへの恐れなど、様々な葛藤の中で揺れ動いている様子が感じられた。

【突然の休校で途絶えたつながり】

ホー・リー・シン(リリー)さん(元協会インターン)

「卒業論文の発表会が中止になったのは残念だけど、周りには春休みに帰国したまま、日本に再入国できない人、アルバイトがなくなり生活が大変な留學生もいる」と、マレーシア



出身で、現在、大阪大学人間科学部で学ぶリリーさんは話す。2018年度の協会インターン、その後も多民族フェスティバルなど、協会に継続的に関わる留學生の一人だ。

他市の学校現場でマレー語のボランティアをしていたが、休校に伴い中断された。その後、休校延長が決まり、再開のめどは立っていない。「保護者にはもちろんだが、子どもにもきちんと現状が伝わっているのか心配だ」と来日して間もない外国人市民を心配する。2018年の大阪北部地震時の経験から、頼れる日本の友人や家族がいるかによって、外国人市民の持つ情報量や安心感が大きく違うことを知っているからだ。

外出自粛要請、大学の全面的なオンライン授業への移行、一人暮らしなど様々な要因が重なり、孤独を感じる事が多くなったという。「また大切な人たちと会って楽しい時間を過ごせる日のために、今は、電話やオンラインで海外に住む姉達や家族、友人との時間を大切にしている」と語る。(末原/取材日:2020年5月9日)

内科 外科 専門科 リハビリテーション科

おざわクリニック

| 診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------------------|---|---|---|---|---|---|
| am9:00~12:00 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| pm1:00~3:00(男カメ) | □ | □ | □ | □ | □ | □ |
| pm5:00~7:30 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※診療開始 30分前から受付します。
 ■男カメは予約制です。
 ■休診日: 土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日
 ■http://homepage2.nifty.com/ozawa-clinic/
 【住所】〒562-0023 箕面市粟生岡谷西 3-7-9 シャトー野間 1F
 阪急バス停留所「宮の前」 スーパーマルヤス向い
 □ 無料駐車場 有

TEL: 072-730-0721

fairtrade shop & cafe

エスペロ 能勢

espero nago

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間: 金~月 11:00 ~ 17:00

http://espero-osaka.com/

日本語

多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語/英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時: 火曜日から日曜日 9:00~17:00
 受付方法: 来館、メール、電話
 対応言語: 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語

個別相談日

相談員が各言語の通訳者と一緒に解決法を考えます。

日時: 毎週火曜日 11:00~14:30
 対応言語: 英語、中国語、韓国・朝鮮語
 第2・4週は、ベトナム語とポルトガル語も対応。
 ヒンディー語、トルコ語、モンゴル語など、その他の言語での相談にも対応します。まずはお気軽にご連絡ください。

場所: 箕面市立多文化交流センター
 (箕面市小野原西5-2-36)

6月
June



comm cafe ランチカレンダー

コム カフェ

| | | |
|------|--|---|
| 火~土 | <p>★朝カフェ … 9:30 ~ 11:30</p> <p>★ランチタイム … 11:30 ~ 14:00 * 売り切れ次第終了します *</p> <p>★午後カフェ … 14:00 ~ 17:00</p> | <p>ランチは 880 円 (税込) です。 * ランチタイムのみプラス 100 円でコーヒー・紅茶・ジュース・季節のドリンクが付きます。</p> <p>●ご予約 (comm cafe 直通) 072-734-6255</p> <hr/> <p>☒ … スナック or スウィーツの日 ☑ … カフェで開催するイベント</p> <p>各種イベントの詳細は「めろん」P6・7をご覧ください。</p> |
| 日曜日 | <p>★世界の朝ごはん (ドリンク付 660 円) …10:00 ~ 13:00 * ランチはありません</p> | |
| 日・祝日 | <p>★ランチセット (ドリンク付 510 円) …9:30 ~ 15:00 * ランチはありません</p> | |

comm cafe からのお知らせ ◆お弁当 (700 円 (税込)) 始めました!!ご注文お待ちしております。

◆人気のスナックメニュー「ロシアのプリヌイ」を平日でも注文可能。また、スムージー (400 円) も始めました!!

◆ランチメニューが増えました! インドの「エッグロール」・ベラルーシの「ドラニキ」セット: 510 円 (ドリンク付き)

| げつようび | かようび | すいようび | もくようび | きんようび | どうようび | にちようび |
|-----------|------------------------|--|---------------------------|------------------------|--------------------------|---|
| 1 休館日 | 2 金さん 《《コリア》》 | 3 セバルさん 《《トルコ》》 | 4 レイラさん 《《モロッコ》》 | 5 タナヤさん 《《インド》》 | 6 ジェニーさん 《《アルメニア》》 | 7 ランチセット (9:30 ~ 15:00) 世界の朝ごはん 《《トルコ》》 10:00 ~ 13:00 |
| 8 休館日 | 9 コフさん 《《タイ》》 | 10 タナヤさん 《《インド》》 | 11 ジェニーさん 《《アルメニア》》 | 12 セバルさん 《《トルコ》》 | 13 レイラさん 《《モロッコ》》 | 14 ランチセット (9:30 ~ 15:00) 世界の朝ごはん 《《ベトナム》》 10:00 ~ 13:00 |
| 15 休館日 | 16 ノックさん 《《タイ》》 | 17 クラウディアさん 《《メキシコ》》 | 18 ホーさん 《《香港》》 | 19 張さん 《《中国》》 | 20 テイさん 《《ベトナム》》 | 21 ランチセット (9:30 ~ 15:00) 世界の朝ごはん 《《トルコ》》 10:00 ~ 13:00 |
| 22 休館日 | 23 テイさん 《《ベトナム》》 | 24 クラウディアさん 《《メキシコ》》 | 25 張さん 《《中国》》 | 26 洪さん 《《コリア》》 | 27 ホーさん 《《香港》》 | 28 ランチセット (9:30 ~ 15:00) ☒ MAFGA スナック |
| 29 休館日 | 30 ノックさん 《《タイ》》 | <p>◆感染防止対策として、間隔をとって座っていただけるようにご案内しています。 デッキも使用いただけます。</p> | | | | |

●ベジタリアン、ハラール、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。

●メニューやシェフは変わることもあります。また急きよ、協会主催事業により貸切になることもあります。

●詳細は、Facebook をご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafagachallengecafe>





箕面市国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントは延期、または中止になる可能性があります。

お問い合わせ・申し込みは(公財)箕面市国際交流協会まで。※開催場所:箕面市立多文化交流センター

電話 : 072-727-6912 FAX : 072-727-6920 Email : info@mafga.or.jp

| | | | |
|--------|-------------------------------|---|---|
| 定例イベント | 6/13(土) 13:00~14:00 | ハット市とのスカイプ交流 テーマ:住宅について(持家・賃貸・公営住宅など) | 場所:ボランティア活動室 参加費:無料(申込不要) |
| | 6/20(土) 18:00~20:00 | ZOOM みのお cinemo 上映会 毎月1本、視点を豊かにする映画を上映! 上映作品:おクジラさま ふたつの正義の物語 (監督:佐々木芽生/2017年/96分/日本) |  定員:10名 参加費:無料 申込:左記QRコードからフォームに必要事項を入力 |
| | 6/21(日) 14:00~16:00 | Sunday Book Review 英語の原書を一緒に読みましょう! 読む本:The Remains of the Day (著者 Kazuo Ishiguro) | 場所:ボランティア活動室 参加費:ドリンク代(300円~) 申込み:初参加の場合要申込 |

| | | |
|--|---|--|
| ①7/4(土) 11:00~12:00 ②7/18(土) 11:00~12:00 いずれか、1日 | ZOOMで! 多文化体験・交流・学びクラブ「まふがっこ」 無料アプリ ZOOM を使って、地域に暮らす外国人市民が、子どもたちに遊びを紹介する。今回は、モンゴルの遊牧民の遊び。 講師:オチルホヤグ・ボルドバートルさん(モンゴル出身) 自宅のパソコンやタブレットなどからの参加となります。参加方法など、詳細はお問合せください。 *インターネット接続環境が必要。①②実施内容は同じ。 | 参加費:無料 申込:6/9(火)9:00~ 申込方法:電話 対象:小学生 定員:各5名(申込先着順) |
| ①7/15(水) 10:00~ ②7/18(土) 13:30~ いずれか、1日 | 英語・中国語の翻訳・編集ボランティア説明会 市報「もみじだより」を外国人市民に伝える多言語情報誌「みのおポスト」の翻訳(英語・中国語)・編集作業ボランティア募集 **翻訳には、謝礼あり *①②実施内容は同じ。 応募資格:次の全ての条件を満たす方 1)①②いずれかの説明会に参加できる方 2)月に1~2回、平日昼間の会議に出席ができる方 3)パソコン操作(ワード・エクセルなど)ができる方 4)日本語での編集作業、メールでのやりとりができる方 | 場所:ボランティア活動室 申込:要(7/14メ切り)  |

唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で38年の歴史~

(公社)日本バレエ協会会員・AUDT会員

***バレエコース:** 教師歴55年の唐木幸子と、「ロシア国立ベルミバレエ学校日本校教師養成学科」卒業、バレエ教授法取得証明書(Diploma)取得、教師歴25年の唐木智子が丁寧に指導致します。「バレエは芸術」として楽しんで長く続けられるように、また中高生にはクラブ活動や受験で断念する事のないよう配慮しています。幅広い年齢層(3才~70才位)で目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

***健康コース:** 現在、大学教育にもなっている「姿勢科学」理論に基づいた姿勢調整をいたします。(姿勢科学療法)

〒562-0041 箕面市桜4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前(駅より30M)
072-721-6300/721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>



comm cafe から \フードドライブ(食品寄付)にご協力を! /

| | | |
|---|---|---|
| 寄付の受付日: 6/7(日) 6/21(日) 10:00~12:00 | ご家庭で余っている食品を寄付してください! 新型コロナウイルスの影響で生活に困窮している方などの支援として、無償で配布する食品の寄付にご協力ください。 受付できるもの:原則1カ月以上、賞味期限が残っている未開封の食品。主に、米、乾麺、パスタなどの主食類、レトルトや缶詰のおかず等の副菜類など。生もの不可。 | 場所:comm cafe 申込:不要 配布日(予定): 6/14(日)・28(日) 14:00~16:00 |
|---|---|---|

\あなたの思いを、支援に /

国から一律に給付されることが決まった、特別定額給付金。この給付金をより必要とする人へ届けませんか。日ごろから社会課題の解決に取り組む団体を、いくつかご紹介いたします。(詳細は、各団体へ直接問い合わせを。)

○新型コロナ 「移民・難民緊急支援基金」～生活に困窮する外国人市民を支援～

“もともと移民や難民の方たちは脆弱な立場に置かれがちでした。今回も解雇や派遣切り、休業などに真っ先に追い込まれています”(団体HPより)生活に困窮する移民、難民、外国にルーツのある方1人につき3万円現金給付による支援を行う。
 問合せ:移住者と連帯するネットワーク 専用 ☎050-3573-2316
<https://migrants.jp>

銀行名 ゆうちょ銀行
 店名 〇一八(ゼロイチハチ)
 口座番号 普通 7387964
 名前 前 トクヒ)イジユウシャトレンタイ
 スルゼンコクネットワーク

○Minami こども教室～外国にルーツを持つ子どもたちへの緊急支援活動～

拠点を大阪ミナミに置く、外国ルーツの子どもを対象にした放課後学習支援教室。オンライン学習のための環境整備、子ども達にお弁当を届けるための緊急支援などの活動資金として運用する。
 問合せ:(特活)コリア NGO センター ☎06-6711-7601
<http://korea-ngo.org/>

銀行名 ゆうちょ銀行
 店名 四〇八(ヨンゼロハチ)
 口座番号 36949121
 名前 ミナミコドモキョウシツ

○カルナーの会～無国籍の子どもたちへの緊急支援金!～

“無国籍の子ども達は、真っ先に仕事を解雇され無収入となり、どうして毎日生きているのか?”(機関誌より)コロナウイルスの影響で、生活苦に追い込まれているタイの貧困層の子ども達の緊急支援金として運用する。
 問合せ:カルナーの会 <http://karuna.html.xdomain.jp/>

郵便振替口座 00930-9-119424
 名前 カルナーの会

○あっとすくーる～コロナで苦しむひとり親家庭を救えます。定額給付金を寄付してもらえませんか?～

箕面・高槻を拠点に活動する、教育支援団体。ひとり親家庭や困窮家庭の子どもが無料で通塾できる、給付型奨学金として活用する。

\講師も絶賛募集中! /

問合せ:あっとすくーる ☎072-702-0020 <https://atto-school.com>

銀行名 三井住友銀行
 支店名 箕面支店
 口座番号 普通 1586934
 名前 特定非営利活動法人あっとすくーる

○ウィメンズセンター大阪～外出自粛で増加するDV相談件数。電話相談を休まず実施～

24時間体制で、専門の診察室や相談室を行う、性暴力救護センター・大阪(阪南中央病院内)の運営事務局を務めるウィメンズセンター大阪。コロナ禍の外出自粛で、DVや虐待件数の増加が心配される中、休まず実施している相談支援事業の活動資金として活用する。
 問合せ:ウィメンズセンター大阪 ☎06-6632-7011 <http://wco.life.coocan.jp>

郵便振替口座 00900-7-163580
 名前 アミーケ基金

▶たくさんの団体が寄付を募集しています。「コロナウイルス」「寄付」などをキーワードに検索ください!

5/21~多文化交流センター(貸館、カフェ、図書館など)は、開館しています。
利用内容に関する詳細については、お問い合わせください。

2020年度の賛助会員募集中!



(公財)箕面市国際交流協会は、2016年度から「税額控除対象法人」となりました。これにより、皆さまからのご寄付は税法上の特別措置の対象となります。(ただし、3,000円以上の年会費をお支払いいただいた場合に限りです)

まだ会員でない方は、ぜひこの機会に新規ご入会をご検討ください(特典等は右の表をご覧ください)。

※2020年度の会員期間

入会日~2021年3月31日まで

| 会員の種類/年会費 | 備考(特典など) |
|------------------|---|
| 個人会員/一口2,000円~ | ニュースレターの郵送、ボランティア保険の加入、セミナーの割引 |
| 個人寄付会員/一口3,000円~ | ニュースレターの郵送、ボランティア保険の加入、セミナーの割引、語学講座の割引対象、comm cafeで利用できるクーポン券(2020年度に限り有効)を課呈 |
| 法人会員/一口10,000円~ | ニュースレターの郵送、協会発行ニュースレターなどの広告料の割引、セミナー及び語学講座受講料の割引(3名まで)、会費の損金算入(税制優遇措置) |

編集後記:【2つの芽】

早春のころ、タイから買ってきた唐辛子とバジルの種を苗床に植えた。3月は気温が寒かったせいか、2週間たっても芽が出ず「あー、これは失敗だったかな。」と思っていたところ、4月になりかわいい芽がぼつんぼつんと出始め、今は毎日どれくらい成長しているのか楽しみでしようがない。特に家で育てていることもあって、この自粛モードの中、ささやかな生きがいだ。



右側の背の高い芽が唐辛子
左側の短い芽はホーリーバジル

緊急事態宣言の中、外出するのは、仕事に行く時と買い物に行く時だけとなるべく限るようにしている。そんな時、家族総勢でスーパーに来ていたりするのを見ると心で「えー!こんな最中なのに全然、3密避けるの守れてない!コロナこりゃ長引くわ」という非難めいた思いが芽生えている自分に気づいた。しかしこれはファシズムの芽でもあることに気づいた。ファシズムはイタリア語の「ファッショ(束・集団)」から来ている。全体の利益のためなら個人の利益を無視してもいいという考えだ。個人が輝いてこそ、全体も輝くのではと考えている普段の私とは正反対だ。人は矛盾を抱えながら生きているが、私は1つ目の芽をしっかり育てていける人になりたい。

(鳥羽山)

アクセスマップ



オレンジゆずるバス

- (平日・土曜)黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
- (日曜・祝日)緑ルート「小野原西5丁目」から西へ約200m
※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

| 出発 | バス番号 | 最寄バス停 |
|-----------------|----------------|---------------|
| 千里中央 北千里方面から | 30, 51, 55, 56 | 小野原 |
| | 58, 59, 66, 79 | 小野原西 |
| | 175, 176 | 小野原南 |
| | 70 | 小野原西5丁目 |
| | 70, 78 | 関西学院千里国際キャンパス |
| 阪急石橋から | 92 | 小野原 |
| JR茨木方面から | | 小野原西 |

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、大橋亜由美、荻野克彦、島田希、崔聖子、平沢清美、結城なお、鷲尾則昭

【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、炭野洋子、鳥羽山良平

問合せ:(公財)箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター

Tel:072-727-6912 Fax:072-727-6920 E-mail:info@mafga.or.jp

Web サイト:www.mafga.or.jp Facebook:facebook.com/Mafga